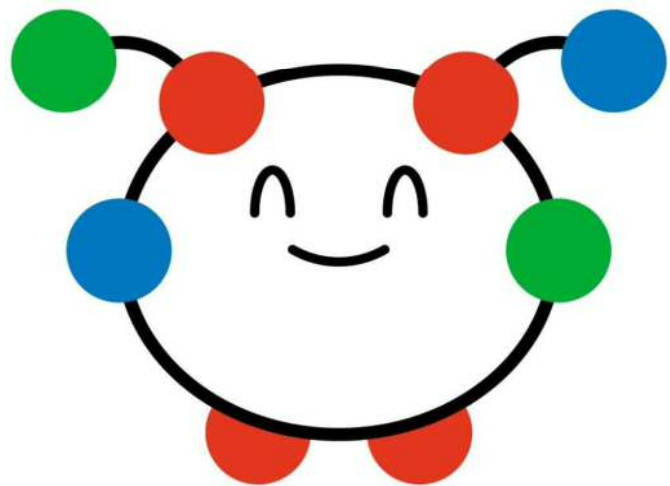


お知らせします！ 基金の使い道！！

（平成29年度末）



富山県南砺市

1. 基金の状況

平成29年度末における基金設置数は25基金で、基金残高は下表のとおりとなっています。
(254億8,898万円)

(単位：円)

基金名	設置目的	H29末残高
01_財政調整基金 (積立)	市財政の健全な運営を図るため	3,081,535,090
02_減債基金 (積立)	市債の償還に必要な財源を確保するとともに、将来にわたる市財政の健全な運営を図るため	6,105,146,977
03_施設等整備基金 (積立)	市の施設等の整備を計画的に実施するため (道路整備5箇年計画等)	2,164,006,126
04_国際交流基金 (積立)	市民の国際交流事業の推進を図るため	97,379,717
05_社会福祉基金 (積立)	市民の福祉の増進をはかるため	1,365,014,851
06_環境保全基金 (積立)	地域住民が共同して行う土地改良施設等の地域資源の保全及び活用に係る事業を推進することで、農村地域の良好で快適な環境の創造を図るため	67,269,264
07_合併地域振興基金 (積立)	8町村の合併に伴い誕生した本市住民の一体感の醸成、発展あるまちづくり及び元気な地域づくりを推進するため	3,900,286,196
08_クレー射撃場施設管理基金 (積立)	クレー射撃場施設の維持管理費に充てるため	18,172,571
09_東日本大震災支援基金 (積立)	東日本大震災の被災地及び被災者の支援を図るため	476,471
10_過疎地域自立促進基金 (積立)	過疎地域自立促進特別事業に要する経費に充てるため(産業振興、交通通信、厚生、教育文化、その他)	320,873,774
11_スポーツ拠点づくり自立促進基金 (積立)	スポーツ拠点づくり自立促進事業に伴うスポーツクライミング競技JOCジュニアオリンピックカップ大会の開催経費に充てるため	1,408,421
12_すこやか子育て基金 (積立)	次代を担う子どもたちの健やかな成長を図り、結婚、妊娠、出産、子育て及び教育まで切れ目のないサービスを提供できる環境づくりを図るため	1,710,388,851
13_地方創生推進基金 (積立)	南砺幸せなまちづくり創生総合戦略に係る事業の継続的な推進を図るため	736,006,856
14_公共施設再編基金 (積立)	公共施設再編計画の着実な実行を図るため	2,600,000,000
15_Uターン就職奨学基金 (積立)	奨学資金の貸与を受けた者の返済額を助成し、Uターン就職及び市内での定住の推進を図るため	10,716,000
16_国民健康保険事業財政調整基金 (積立)	国民健康保険事業の健全な財政運営を図るため	719,202,607
17_訪問看護事業財政調整基金 (積立)	訪問看護事業の健全な財政運営を図るため	108,858,755
18_産業振興基金 (運用)	市の産業振興を図るため	397,400,717
19_学校教育振興基金 (運用)	市の学校教育の振興を図るため	91,980,141
20_生涯学習振興基金 (運用)	市の生涯学習の振興を図るため	130,320,744

(単位：円)

基金名	設置目的	H29末残高
21_文化振興基金 (運用)	市の文化の振興を図るため	148,073,384
22_スポーツ振興基金 (運用)	市民のスポーツ振興を図るため	77,694,251
23_奨学基金 (定額)	奨学金に関する事務を円滑かつ効果的に行うため	192,270,378
24_土地開発基金 (定額)	公用もしくは公共用に利用する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得することで、公共事業の円滑な執行を図るため	1,390,404,991
25_美術品取得基金 (定額)	美術品の取得に要する経費に充てるため	54,096,915
合計		25,488,984,048

積立： 積立基金＝特定の目的のために積み立てられた基金で、基金の運用から生じる収益も含めて、特定事業の財源として活用（取崩し）できるもの。

運用： 果実運用基金＝特定の目的のために積み立てられた基金で、基金の運用から生じる収益のみ、特定事業の財源として活用できるもの。（元金の取崩しは原則としてできません。）

定額： 定額運用基金＝特定の目的のため定額の資金を運用する目的で積み立てられた基金で、歳入歳出予算に計上することなく、直接、基金で土地や美術品を購入したり、資金を貸し付けするもの。

2. 基金の活用状況と残高の推移

平成29年度に基金を使って行った事業を紹介します。

01_財政調整基金

(担当：財政課)

平成29年度は、10回の補正予算の財源不足に対応するために13億1,290万円を充当したほか、公共施設再編基金の積立金に要する財源として15億6,000万円を活用しました。
また、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益1,676万円を基金に積み立てました。

<基金残高の推移>

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	64億3,273万円	64億6,545万円	64億9,165万円	60億1,906万円	59億3,768万円
当該年度積立額	3,272万円	2,620万円	2,462万円	3,230万円	1,676万円
当該年度取崩額	0万円	0万円	△4億9,721万円	△1億1,368万円	△28億7,290万円
当該年度残高	64億6,545万円	64億9,165万円	60億1,906万円	59億3,768万円	30億8,154万円

(注) 財政調整基金の残高は、標準財政規模(全国どこでも同じ水準の行政サービスを提供するために必要な一般財源のこと。平成29年度は213億869万円)の10%から15%の範囲内となるように努めることとしています。

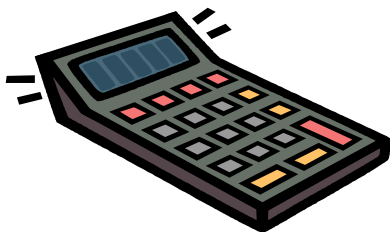
02_減債基金

(担当：財政課)

平成29年度は、公債費(借金の返済)負担の平準化を図るために、定期償還に必要な財源として2億4,500万円を充当したほか、後年度における公債費負担の軽減を図るため実施した任意の繰上げ償還に要する財源として2億5,200万円を充当しました。
また、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益2,517万円を基金に積み立てました。

<基金残高の推移>

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	54億1,359万円	64億9,012万円	65億1,726万円	65億4,187万円	65億7,697万円
当該年度積立額	10億7,653万円	2,714万円	2,461万円	3,510万円	2,517万円
当該年度取崩額	0万円	0万円	0万円	0万円	△4億9,700万円
当該年度残高	64億9,012万円	65億1,726万円	65億4,187万円	65億7,697万円	61億514万円



03_施設等整備基金

(担当：財政課)

平成29年度は、道路整備5箇年計画（H25-H29）に基づく市道整備事業の財源として3,870万円を充当しました。

また、平成30年度から始まる新たな「道路整備5箇年計画」や「道路施設維持修繕計画」、そして「消融雪施設整備計画」に掲げる事業の着実な進捗を推進するため5億3,700万円を、また、城端温水プールへの指定寄附金100万円を積み立てたほか、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益635万円を基金に積み立てました。

<基金残高の推移>

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	7億8,705万円	16億8,780万円	16億9,374万円	17億581万円	16億5,836万円
当該年度積立額	10億431万円	594万円	1,207万円	915万円	5億4,435万円
当該年度取崩額	△1億356万円	0万円	0万円	△5,660万円	△3,870万円
当該年度残高	16億8,780万円	16億9,374万円	17億581万円	16億5,836万円	21億6,401万円



市道館市野沢線



市道野下盛新線

04_国際交流基金

(担当：交流観光まちづくり課)

平成29年度は、南砺市国際交流協会の実施する各種派遣事業（アメリカ・マルボロ町、ポートランド市、オーストラリア等）等に必要な補助金の財源として1,155万円を充当したほか、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益42万円を基金に積み立てました。

<基金残高の推移>

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	1億6,313万円	1億4,923万円	1億3,480万円	1億2,040万円	1億851万円
当該年度積立額	110万円	57万円	60万円	56万円	42万円
当該年度取崩額	△1,500万円	△1,500万円	△1,500万円	△1,245万円	△1,155万円
当該年度残高	1億4,923万円	1億3,480万円	1億2,040万円	1億851万円	9,738万円

05_社会福祉基金

(担当：財政課)

平成29年度は、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益522万円を、社会福祉法人南砺市社会福祉協議会が実施する事業に対する補助金（1億7,014万円）の財源に充当しました。

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	13億3,058万円	13億6,502万円	13億6,502万円	13億6,502万円	13億6,502万円
当該年度積立額	3,444万円	0万円	0万円	0万円	0万円
当該年度取崩額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円
当該年度残高	13億6,502万円	13億6,502万円	13億6,502万円	13億6,502万円	13億6,502万円

06_環境保全基金

(担当：建設課)

平成29年度は、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益26万円を、市単独の土地改良事業補助金（875万円）の財源として充当しました。

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	6,727万円	6,727万円	6,727万円	6,727万円	6,727万円
当該年度積立額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円
当該年度取崩額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円
当該年度残高	6,727万円	6,727万円	6,727万円	6,727万円	6,727万円

07_合併地域振興基金

(担当：財政課)

平成29年度は、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益1,493万円を、各種イベント補助金（城端むぎや祭、いなみ太子伝観光祭、南砺菊まつり、なんと福光ねつおくり七夕祭り等）の財源として充当しました。

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	40億円	40億4,647万円	39億182万円	39億29万円	39億29万円
当該年度積立額	4,647万円	0万円	0万円	0万円	0万円
当該年度取崩額	0万円	△1億4,465万円	△153万円	0万円	0万円
当該年度残高	40億4,647万円	39億182万円	39億29万円	39億29万円	39億29万円



08_クレ射撃場施設管理基金

(担当：生涯学習スポーツ課)

平成29年度は、クレ射撃場鉛弾飛散防止ネット張替工事(475万円)の財源として、462万円を充当しました。また、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益9万円も同事業の財源として充当しました。

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	3,406万円	3,209万円	3,223万円	2,601万円	2,279万円
当該年度積立額	0万円	14万円	0万円	0万円	0万円
当該年度取崩額	△197万円	0万円	△622万円	△322万円	△462万円
当該年度残高	3,209万円	3,223万円	2,601万円	2,279万円	1,817万円

09_東日本大震災支援基金

(担当：財政課)

平成29年度は、南砺市友好交流協会が実施した福島県南相馬市との交流事業に要する経費の財源として60万円を充当しました。

また、市民の皆様からご寄附をいただいた25万円を基金に積み立てました。

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	1,283万円	797万円	373万円	119万円	82万円
当該年度積立額	46万円	96万円	25万円	20万円	25万円
当該年度取崩額	△532万円	△520万円	△279万円	△57万円	△60万円
当該年度残高	797万円	373万円	119万円	82万円	47万円

10_過疎地域自立促進基金

(担当：財政課)

平成29年度は、定住推進事業や空き家対策に要する事業の財源として3,630万円を充当しました。

また、引き続き、過疎地域の活性化を図る事業の財源として9,340万円を、また、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益100万円を積み立てました。

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	0万円	1億4,130万円	1億4,601万円	1億8,378万円	2億6,277万円
当該年度積立額	1億4,130万円	7,122万円	8,147万円	1億1,059万円	9,440万円
当該年度取崩額	0万円	△6,651万円	△4,370万円	△3,160万円	△3,630万円
当該年度残高	1億4,130万円	1億4,601万円	1億8,378万円	2億6,277万円	3億2,087万円



11_スポーツ拠点づくり自立促進基金

(担当：生涯学習スポーツ課)

平成29年度は、スポーツライミング競技JOCジュニアオリンピックカップ大会補助金(160万円)の財源として80万円を充当しました。

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	0万円	0万円	0万円	310万円	220万円
当該年度積立額	0万円	0万円	400万円	0万円	0万円
当該年度取崩額	0万円	0万円	△90万円	△90万円	△80万円
当該年度残高	0万円	0万円	310万円	220万円	140万円

12_すこやか子育て基金

(担当：財政課)

平成29年度は、保育料軽減(無償化)事業や出生祝い金助成事業(三世代加算分)のほか、こども妊産婦医療費助成事業、不妊治療費助成事業等の財源として、2億330万円を充当しました。

また、後年度においても安定的に子育て支援策を推進するために、8億8,300万円を積み立てたほか、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益365万円を基金に積み立てました。(基金利子収入決算額393万円との差額28万円は、他の基金の積立て予算不足のため、その不足額をそれぞれ流用しました。)

【主な事業と充当額】

・保育園費(保育料軽減(無償化)事業、臨時保育士処遇改善分)	1億2,710万円
・児童育成費(出生祝い金助成事業)	1,860万円
・こども妊産婦医療費給付費(医療費助成)	4,000万円

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	0万円	0万円	10億円	10億円206万円	10億2,704万円
当該年度積立額	0万円	10億円	343万円	2億1,238万円	8億8,665万円
当該年度取崩額	0万円	0万円	△137万円	△1億8,740万円	△2億330万円
当該年度残高	0万円	10億円	10億円206万円	10億2,704万円	17億1,039万円



13_地方創生推進基金

(担当：地方創生推進課)

人口減少や少子・高齢化の進行による地域経済の縮小や地域社会の維持が困難となるといった課題を克服するため、2015年度から2019年度までを計画期間とする「南砺幸せなまちづくり創生創業戦略」を策定し、5年間の累計で約34億円の事業を展開することとしています。

平成29年度に取り組んだ事業費は、合計8億1,100万円で、そのうち、地方創生推進基金2億6,840万円を事業推進のための財源として充当したほか、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益381万円及び平成28年度取崩額の戻し入れとして300万円を基金に積み立てました。

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	0万円	0万円	0万円	10億2,000万円	9億9,760万円
当該年度積立額	0万円	0万円	10億2,000万円	0万円	681万円
当該年度取崩額	0万円	0万円	0万円	△2,240万円	△2億6,840万円
当該年度残高	0万円	0万円	10億2,000万円	9億9,760万円	7億3,601万円

※主だった事業を抜粋して紹介します！

心豊かな「結（ゆい）」と「土徳（どとく）」のまち創造



事業名	事業内容	H29決算額	基金充当額
妊娠・出産包括支援事業（南砺市型「ネウボウ」推進事業）	母子保健訪問、産後ケア、子育てサロン、不妊治療費助成、不育症治療費助成、出産支援交通費助成 等々	2,452万円	1,190万円
南砺の三人っ子政策	3人以上多子世帯の高校通学定期券の助成（1/2）、医療費の助成（全額）	127万円	126万円
子育て応援制度	ひとり親世帯の高校通学定期券の助成（1/2）、入学祝い金の支給（小学校2万円、中学校3万円、高校5万円）、子育て応援企業認定制度の推進	527万円	526万円
こども医療費助成制度	中学校卒業までの通院、入院に係る医療費を助成	1,886万円	1,885万円
三世帯同居奨励金及び推進住宅改修等助成事業	三世帯同居世帯奨励事業補助金、三世帯同居推進住宅改修等補助金	1,504万円	1,417万円
ふるさと教育推進事業	ふるさととの自然や歴史、文化に対する理解を深める郷土学習の推進	216万円	210万円
なんバスで暮らそう事業	シルバーパスの発行（70歳以上、5千円で年間乗り放題）	177万円	170万円
奨学金を活用した大学生等の地方定着促進事業	奨学資金支援助成金の交付、Uターン就職奨学基金への積立金	960万円	600万円

多様な仕事を育む地域課題解決のまち創造



事業名	事業内容	H29決算額	基金充当額
起業家育成支援事業	新規事業に対する各種助成（事務所等開設、事務所等借上げ、販売促進）	1,921万円	1,320万円
母子家庭等就業・自立支援事業	各種資格取得中の生活支援	180万円	82万円
空き店舗対策支援事業	空き店舗を活用し新たに事業に取り組む方への支援（改装費、借上げ料、販売促進費）	1,005万円	1,000万円
事業名	事業内容	H29決算額	基金充当額

就活・雇用促進事業	起業採用情報掲載サイト登録料等への助成、合同説明会開催費用への助成	228万円	200万円
企業立地奨励事業・小規模事業者応援制度	企業立地奨励金の助成	9,526万円	9,520万円
南砺ブランド商品開発支援事業	南砺ブランド認定事業、テストマーケティング支援、TOGAサマーフェスティバル、カマクラビレッジ実施	936万円	510万円
伝統工芸品後継者育成支援事業	伝統的工芸品後継者育成費用に対する助成	180万円	180万円

南砺市版エコビレッジによる新しいライフスタイルのまち創造



事業名	事業内容	H29決算額	基金充当額
南砺市版空き家再生等推進事業	空き家再生費用（改修費用）に対する助成（2/3、400万円上限）	400万円	400万円
地元の空き家を活用した短期滞在型施設経営支援「田舎に泊まろう」	空き家を活用し、短期滞在型宿泊施設を経営する方への支援	50万円	50万円
再生可能エネルギー推進事業	（ソフト）木質資源啓発PR補助金、木質ストーブ購入補助金 （ハード）木質バイオマス製造燃料施設事業補助金、同敷地造成工事	1億8,771万円	150万円
地場産農作物消費向上事業	学校給食向け県産食材活用プロジェクト事業補助金	172万円	90万円
五箇山茅場の造成補助事業	茅場造成事業	376万円	180万円
「森の学校」の創設	「森の学校の創設」事業補助金	800万円	400万円

芸術・文化・景観・ひとが紡ぐ交流のまち創造



事業名	事業内容	H29決算額	基金充当額
移住定住者の保育料無料制度	市外からの定住世帯に対し、保育料を無料化する	517万円	516万円
定住促進雇用対策事業	市内へ新規に転入した方を雇用した企業に対し、必要経費を助成	1,123万円	1,120万円
ふるさと回帰転入助成事業	ふるさと回帰転入助成（引っ越し費用の1/2を助成。10万円上限）	147万円	130万円
定住支援事業	持家奨励金（中古10万円、新築30万円）、新婚世帯民間賃貸居住補助金（1万円/月×24月）	1,625万円	1,625万円
南砺版求人バンクで地域活性化（地域の困りごと解決）	さすらいワーク業務委託（フリーランス向けプロモーション、コンテンツ制作）	230万円	230万円
観光客受入環境整備事業	観光施設の無線通信環境整備、クレジット決済環境整備、トイレ等の機能強化、案内表示の多言語表記に関わる環境整備に要する費用への支援	110万円	110万円
なんと！幸せのおすそわけキャンペーン	「銀座の金沢」を活用した交流事業、吉祥寺での交流事業（結ぶ祭、南砺大学）	300万円	300万円
TOGA国際芸術村を核としたクリエイティブビレッジ構想	アグリフードビジネス事業の研究、開発事業、インバウンド観光プロモーション・旅行商品・体験プログラムの開発、週末利賀塾、アーティストキャンプ等の実施	1,753万円	870万円

14_公共施設再編基金

(担当：財政課)

平成29年度は、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益995万円を、保育園及び小中学校の維持管理経費（光熱水費）に充当したほか、積立て計画を前倒しして15億6,000万円を積み立てました。

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	0万円	0万円	0万円	5億2,000万円	10億4,000万円
当該年度積立額	0万円	0万円	5億2,000万円	5億2,000万円	15億6,000万円
当該年度取崩額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円
当該年度残高	0万円	0万円	5億2,000万円	10億4,000万円	26億円



H29福光中部小学校長寿命化改修（第1期）工事 竣工

15_Uターン就職奨学基金

(担当：教育総務課)

平成29年度は、奨学金の貸与者が市内へ転入して就職された方を対象に、奨学金返還額相当額を助成する事業の財源として104万円を、また、基金の運用から得られた収益4万円を事務局運営費（709万円）の財源として充当しました。

また、後年度の安定的な事業継続のための資金として、600万円を積み立てました。

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	0万円	0万円	0万円	0万円	576万円
当該年度積立額	0万円	0万円	0万円	600万円	600万円
当該年度取崩額	0万円	0万円	0万円	△24万円	△104万円
当該年度残高	0万円	0万円	0万円	576万円	1,072万円

16_国民健康保険事業財政調整基金

(担当：市民生活課)

平成29年度は、決算剰余金等を活用して、1億647万円（うち、基金の運用から得られた収益235万円を含む。）を積み立てました。

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	0万円	3億2,011万円	3億6,958万円	7億760万円	6億1,274万円
当該年度積立額	3億2,011万円	4,947万円	3億3,802万円	380万円	1億647万円
当該年度取崩額	0万円	0万円	0万円	△9,866万円	0万円
当該年度残高	3億2,011万円	3億6,958万円	7億760万円	6億1,274万円	7億1,921万円

17_訪問看護事業財政調整基金

(担当：医療課)

平成29年度は、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益41万円を積み立てました。

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	1億2,603万円	1億6,343万円	1億6,706万円	1億5,760万円	1億844万円
当該年度積立額	3,740万円	363万円	54万円	84万円	41万円
当該年度取崩額	0万円	0万円	△1,000万円	△5,000万円	0万円
当該年度残高	1億6,343万円	1億6,706万円	1億5,760万円	1億844万円	1億885万円

18_産業振興基金

(担当：財政課)

平成29年度は、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益152万円を積み立てました。

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	3億8,289万円	3億8,315万円	3億8,876万円	3億9,377万円	3億9,588万円
当該年度積立額	26万円	561万円	501万円	211万円	152万円
当該年度取崩額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円
当該年度残高	3億8,315万円	3億8,876万円	3億9,377万円	3億9,588万円	3億9,740万円

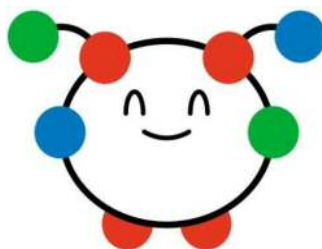
19_学校教育振興基金

(担当：教育総務課)

平成29年度は、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益35万円を積み立てました。

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	8,908万円	8,920万円	8,998万円	9,114万円	9,163万円
当該年度積立額	12万円	78万円	116万円	49万円	35万円
当該年度取崩額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円
当該年度残高	8,920万円	8,998万円	9,114万円	9,163万円	9,198万円



20_生涯学習振興基金

(担当：生涯学習スポーツ課)

平成29年度は、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益50万円を積み立てました。

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	1億2,635万円	1億2,667万円	1億2,749万円	1億2,913万円	1億2,982万円
当該年度積立額	32万円	82万円	164万円	69万円	50万円
当該年度取崩額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円
当該年度残高	1億2,667万円	1億2,749万円	1億2,913万円	1億2,982万円	1億3,032万円

21_文化振興基金

(担当：文化・世界遺産課)

平成29年度は、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益57万円を、福野文化創造センター舞台芸術プロデュース事業（524万円）に要する財源として充当しました。

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	1億4,807万円	1億4,807万円	1億4,807万円	1億4,807万円	1億4,807万円
当該年度積立額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円
当該年度取崩額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円
当該年度残高	1億4,807万円	1億4,807万円	1億4,807万円	1億4,807万円	1億4,807万円

22_スポーツ振興基金

(担当：生涯学習スポーツ課)

平成29年度は、預金や国債等の債券購入による基金の運用から得られた収益29万円を、桂湖ボート場レーン設置・撤去事業（208万円）に要する財源として充当しました。

＜基金残高の推移＞

	H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	7,769万円	7,769万円	7,769万円	7,769万円	7,769万円
当該年度積立額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円
当該年度取崩額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円
当該年度残高	7,769万円	7,769万円	7,769万円	7,769万円	7,769万円



桂湖



23_奨学基金

(担当：教育総務課)

平成29年度は、1,928万円の貸し付けを行ったほか、預金による基金の運用から得られた収益5万円及び貸付金返済金39万円を積み立てました。

<基金残高の推移>

		H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	現金	3,449万円	4,072万円	5,470万円	6,719万円	7,806万円
	貸付金	1億4,847万円	1億4,551万円	1億3,452万円	1億2,376万円	1億1,378万円
当該年度中の増	現金	2,687万円	3,081万円	2,838万円	2,962万円	3,066万円
	貸付金	2,064万円	1,683万円	1,589万円	1,875万円	1,928万円
当該年度中の減	現金	△2,064万円	△1,683万円	△1,589万円	△1,875万円	△1,928万円
	貸付金	△2,360万円	△2,782万円	△2,665万円	△2,873万円	△3,023万円
当該年度残高	現金	4,072万円	5,470万円	6,719万円	7,806万円	8,944万円
	貸付金	1億4,551万円	1億3,452万円	1億2,376万円	1億1,378万円	1億283万円

24_土地開発基金

(担当：財政課)

平成29年度は、基金で保有する土地（958㎡）を道路等公共事業用地（二日町地内）として2,265万円で売却したほか、預金による基金の運用から得られた収益35万円を積み立てまし

<基金残高の推移>

		H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	現金	10億8,510万円	10億9,574万円	4億7,550万円	7億780万円	9億3,310万円
	土地	2億9,614万円	2億8,836万円	9億1,113万円	6億8,065万円	4億5,695万円
当該年度中の増	現金	2,986万円	253万円	2億4,268万円	2億2,530万円	2,300万円
	土地	1,922万円	6億2,277万円	1,038万円	0万円	0万円
当該年度中の減	現金	△1,922万円	△6億2,277万円	△1,038万円	0万円	0万円
	土地	△2,700万円	0万円	△2億4,086万円	△2億2,370万円	△2,265万円
当該年度残高	現金	10億9,574万円	4億7,550万円	7億780万円	9億3,310万円	9億5,610万円
	土地	2億8,836万円	9億1,113万円	6億8,065万円	4億5,695万円	4億3,430万円

25_美術品取得基金

(担当：福光美術館)

平成29年度中は、基金で取得した美術品（棟方志功作品「青衣妃図・黄衣妃図（せいえひず・おうえひず）」1,470万円を一般会計で買い取りました。

<基金残高の推移>

		H25	H26	H27	H28	H29
前年度末残高	現金	512万円	513万円	513万円	515万円	515万円
	美術品	4,894万円	4,894万円	4,894万円	4,894万円	4,894万円
当該年度中の増	現金	1万円	0万円	2万円	200万円	1,470万円
	美術品	0万円	0万円	0万円	200万円	0万円
当該年度中の減	現金	0万円	0万円	0万円	△200万円	0万円
	美術品	0万円	0万円	0万円	△200万円	△1,470万円
当該年度残高	現金	513万円	513万円	515万円	515万円	1,985万円
	美術品	4,894万円	4,894万円	4,894万円	4,894万円	3,424万円

3. 定額運用基金の状況

1. 奨学基金

《貸付金と貸与者数の状況》

区分	平成28年度末 貸与者数	平成28年度末 現在高（貸付残高）	平成29年度		平成29年度末 貸与者数	平成29年度末 現在高（貸付残高）
			貸付	返済		
10,000円/月	0人				0人	
30,000円/月	4人				4人	
35,000円/月	41人				43人	
計	45人	1億1,378万円	1,928万円	△3,023万円	47人	1億283万円

《基金現金の状況》

区分	平成28年度末 現在高	平成29年度		平成29年度末 現在高
		増	減	
現金	7,805万円	3,067万円	△1,928万円	8,944万円

南砺市奨学金貸与制度の概要

1. 奨学資金の目的

有用な人財の育成を図るため、優れた資質があるにも関わらず、授業料等の支払いが困難な学生に対して、奨学資金を貸与しています。

2. 資金の貸与を受けることができる方

次の全てに該当することが必要です。

- (1) 保護者が市内に住所を有していること。
- (2) 健康かつ品行方正であって、学業成績が優秀であること。
- (3) 授業料等の支払いが困難であること。
- (4) 学校教育法に規定する高等学校、高等専門学校、専修学校、短期大学又は大学（大学院を除く。）に在学する方であること。
- (5) 在学した学校長又は現に在学する学校長の推薦があること。

3. 貸与の額

- 高等学校・高等専門学校（自宅）・・・月額10,000円以内
- 高等学校・高等専門学校（自宅外）・・・月額30,000円以内
- 専修学校（専門）・短期大学・大学・・・月額35,000円以内

4. 貸与期間、返済期間

正規の修学期間が終了する月まで貸与します。また、卒業した月の翌月から7年以内（1年据置）に返済していただくことになります。（貸与資金の返済に利息はつきません。）

5. 選考基準

資金の貸与を受けようとする方は、学力及び家計の両方の基準を満たす必要がありますが、家計の基準が優先されます。

(1) 学力基準

- ① 新入生は、出身校の在学期間の全履修教科の平均値（評定平均値）が3.5以上。2年生以上は、入学から前年度までの全履修教科の平均値とします。
- ② 3.0以上3.5未満であっても、家族構成、家庭事情、本人の学業意欲、人物所見によって考慮します。

(2) 家計基準

貸与を受けようとする方の世帯人数に応じた収入基準をもとに算定されます。

詳細については、教育総務課までお気軽にお問い合わせ下さい。

問合せ先：南砺市 教育部 教育総務課

〒932-0292 南砺市井波520 TEL：0763-23-2012、FAX：0763-82-1144

2. 土地開発基金

《土地の状況》

(単位：㎡)

区分	旧町名	平成28年度末 現在高	平成29年度		平成29年度末 現在高
			増	減	
宅地	城端	10,521.80			10,521.80
	井波	473.86			473.86
	福野	20,121.87		659.92	19,461.95
	福光	471.32		298.45	172.87
田畑	城端				0.00
	井波	2,611.95			2,611.95
	福野				0.00
	福光	575.91			575.91
山林	城端				0.00
	井波				0.00
	福野				0.00
	福光				0.00
その他（雑種地等）	城端	3,985.00			3,985.00
	井波	212.53			212.53
	福野				0.00
	福光				0.00
合計		38,974.24	0.00	958.37	38,015.87

《簿価（取得価格）の状況》

(単位：円)

区分	平成28年度末 現在高	平成29年度		平成29年度末 現在高
		増	減	
宅地	392,004,443		22,647,026	369,357,417
田畑	56,426,956			56,426,956
山林	0			0
その他（雑種地等）	8,520,858			8,520,858
小計	456,952,257	0	22,647,026	434,305,231
現金預金	933,101,899	22,997,861		956,099,760
合計	1,390,054,156	22,997,861	22,647,026	1,390,404,991



H29施工 市道中横町二日町2号線

3. 美術品取得基金
 ≪美術品の状況≫

(単位：点、円)

作品タイトル	数量	作者名	分類	形状	取得年月日	取得価格	備考
櫻井之駅 楠父子誠忠	1	山本 光一	日本画	軸装	H16.8.4	315,000	軸先が陶器
栖霞品句板巻	1	棟方 志功	版画	製本	H16.8.4	700,000	
棟方志功日記他資料一括（日記3・資料6）	9	棟方 志功	資料		H17.8.9	1,260,000	
笈	2	石崎 光瑤	日本画	2曲1双屏風	H17.8.19	15,000,000	裏箔・第8回文展 褒状受賞
横臥裸婦図	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	315,000	21点セット購入 10,500,000円
裸婦三人	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	315,000	
裸婦群像	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	315,000	
裸婦座像（1）	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	315,000	
裸婦座像（2）赤眼の裸婦図	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	840,000	
裸婦庭図	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	525,000	
裸婦座像（3）	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	525,000	
横臥図	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	157,500	
池畔図	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	210,000	
裸婦座像（4）	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	315,000	
立山遠望	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	157,500	
二人裸婦	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	420,000	
山間風景（1）	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	157,500	
立像裸婦達	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	1,260,000	
山間風景（2）	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	210,000	
桜樹	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	210,000	
赤松	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	420,000	
鯉魚図	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	420,000	
静物	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	420,000	
魚図	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	367,500	
裸婦立像図	1	棟方 志功	洋画	額装	H17.8.23	2,625,000	
双鶏	1	石崎 光瑤	日本画	軸装	H20.1.16	2,000,000	

(単位：点、円)

作品タイトル	数量	作者名	分類	形状	取得年月日	取得価格	備考
信州槍岳之図	1	石崎 光瑤	日本画	軸装	H20.1.16	315,000	
牡丹の柵	1	棟方 志功	版画	額装	H21.8.10	1,000,000	
貝族の柵	1	棟方 志功	版画	額装	H21.9.10	3,150,000	
合計	38					34,240,000	

「笥」 石崎 光瑤 作



(右隻).

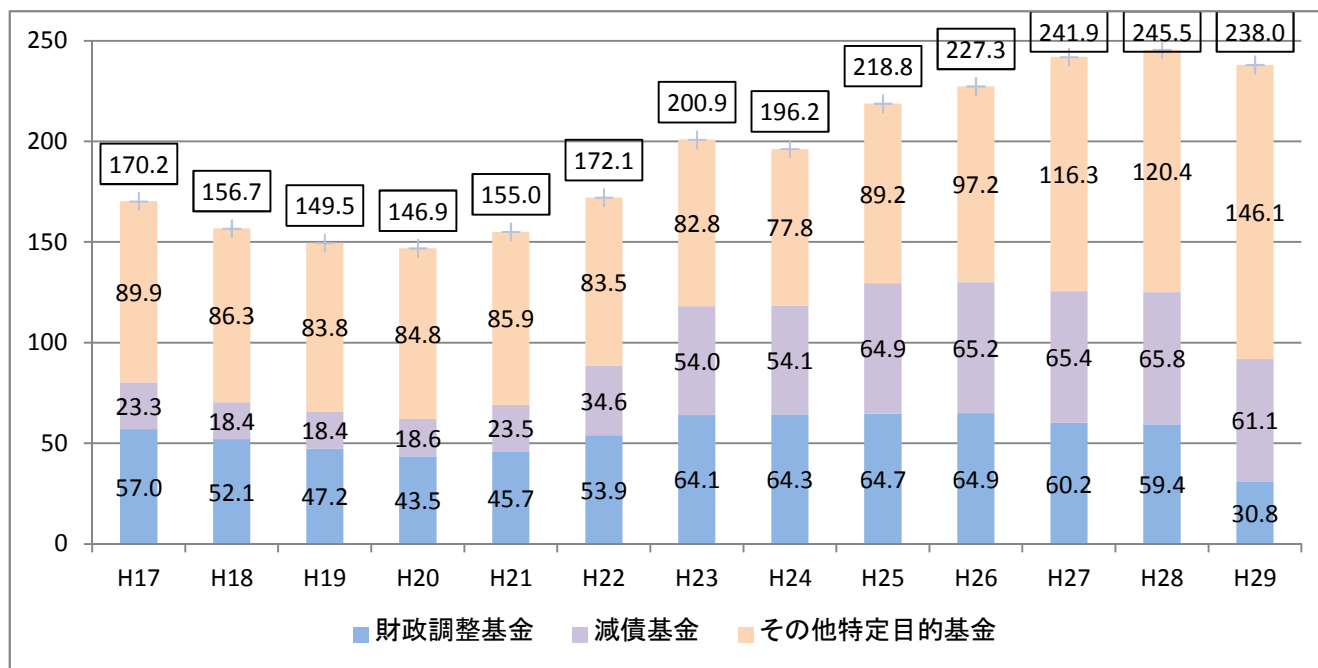


(左隻).

4. グラフで見る基金の推移（定額運用基金を除く）

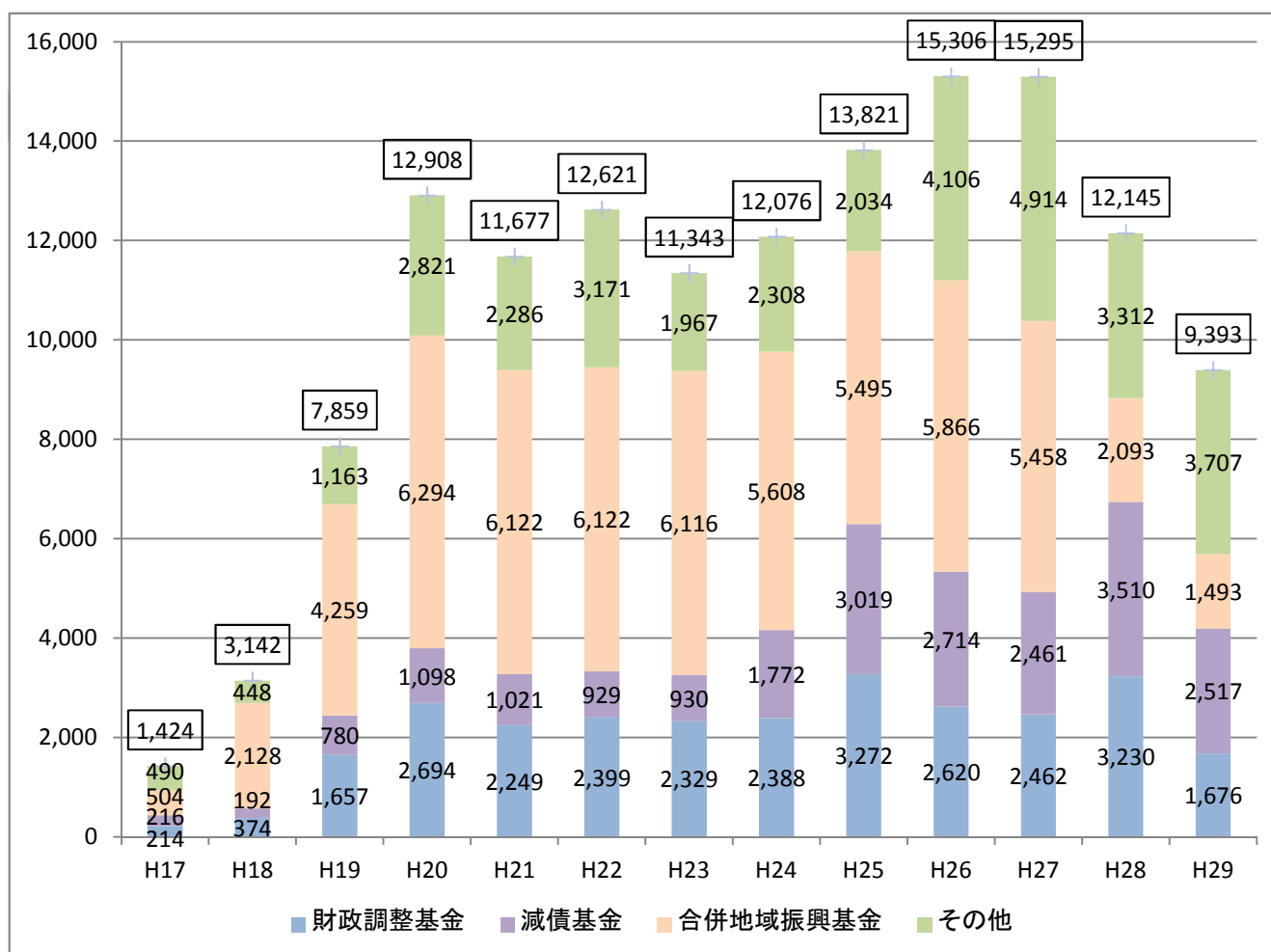
《年度末現在高》

（単位：億円）



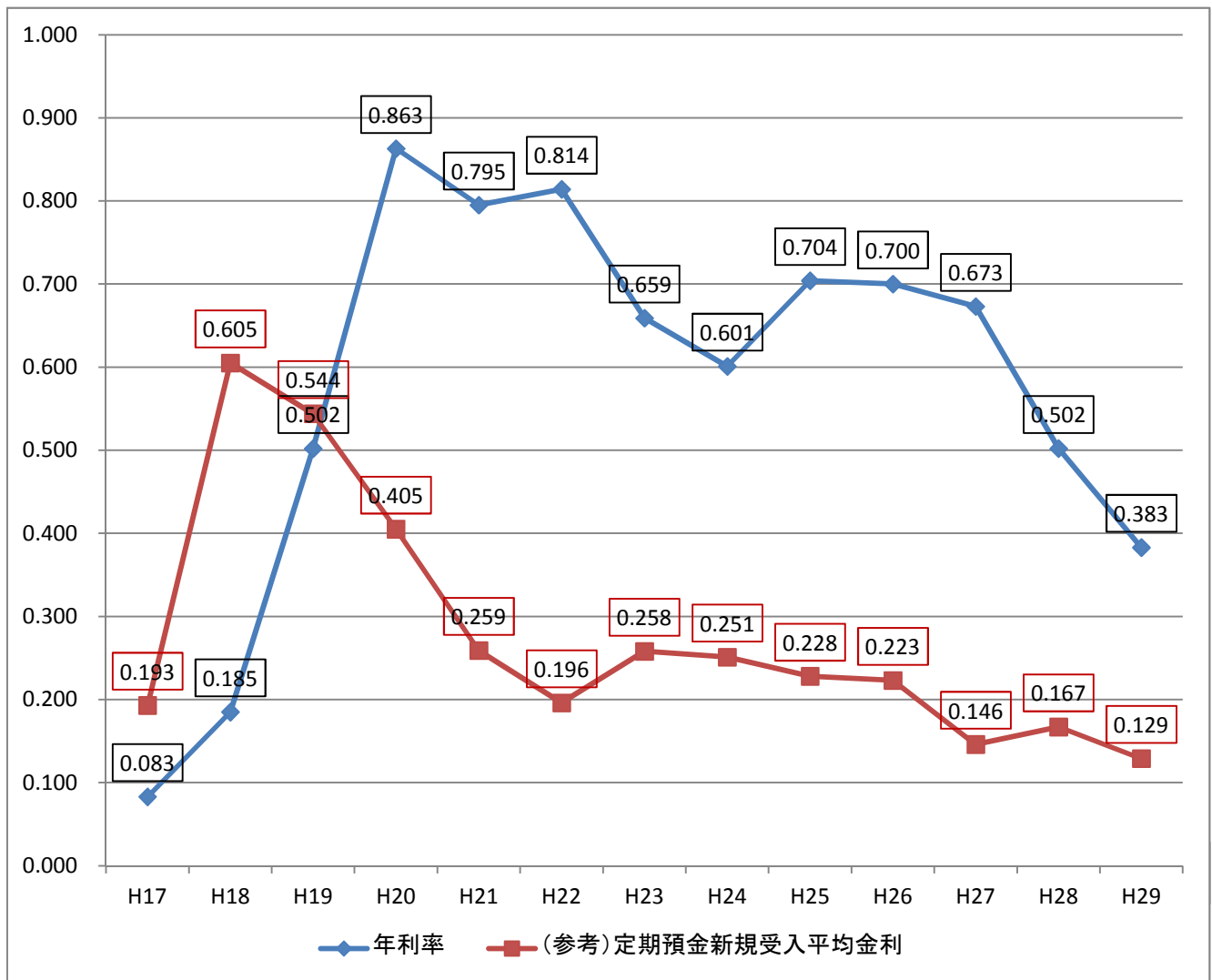
《運用益の状況》

（単位：万円）



《年利率》

(単位：％)



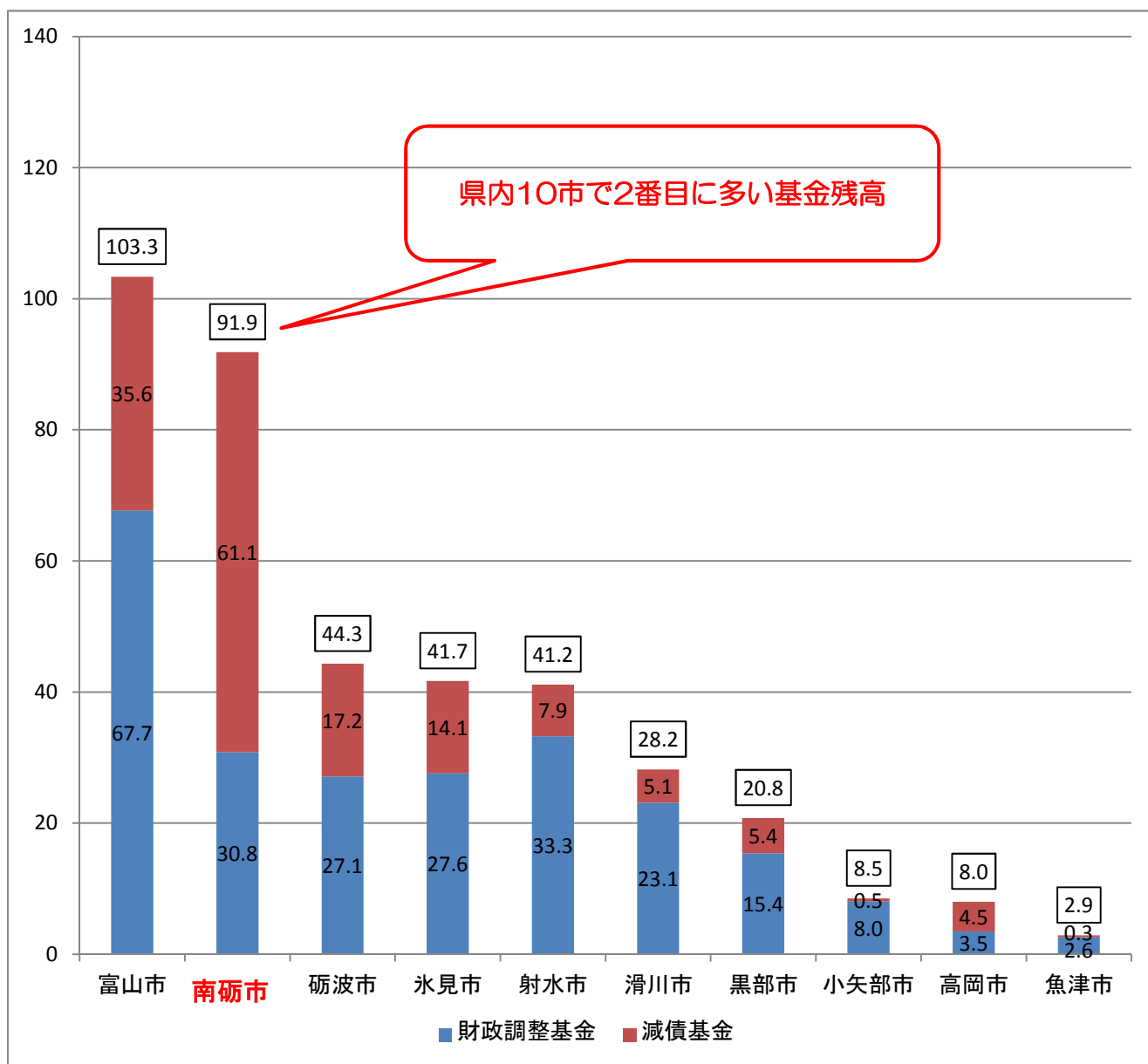
(注1) 年利率は、次の算式によって求めています。年利率＝ n 年度運用益総額÷($n-1$)年度末基金残高×100

(注2) 「(参考)定期預金新規受入平均金利」は、日本銀行が公表している毎年3月における「定期預金新規受入平均金利(預入金額1千万円以上、預入期間3カ月以上6カ月未満)」の値を参考としています。

(注3) 平成28年度からは、基金の一括運用を行っており、基金の運用によって生じた収益は、1月1日現在の基金現在高に応じて、按分する取扱いとしています。

≪県内10市の財政調整基金及び減債基金現在高（平成29年度末）≫

（単位：億円）

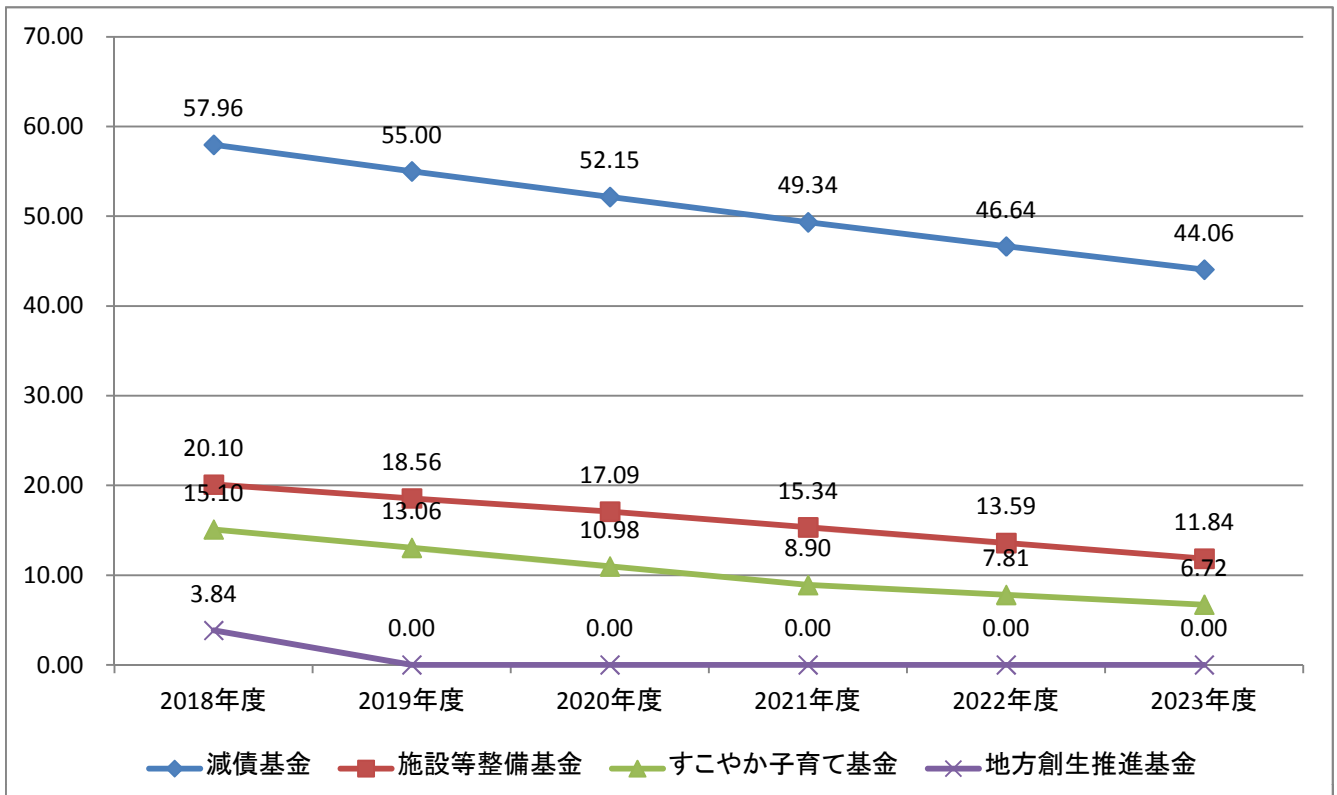


《今後の基金活用予定》

今年度5月に公表しました「今後の財政見通し」（2018-2023）では、2021年度以降に財源不足となる見込みとなったため、市としては、計画的に基金を活用することとしています。
 （注）今後の財政状況によって、基金の取崩額は変更する場合があります。

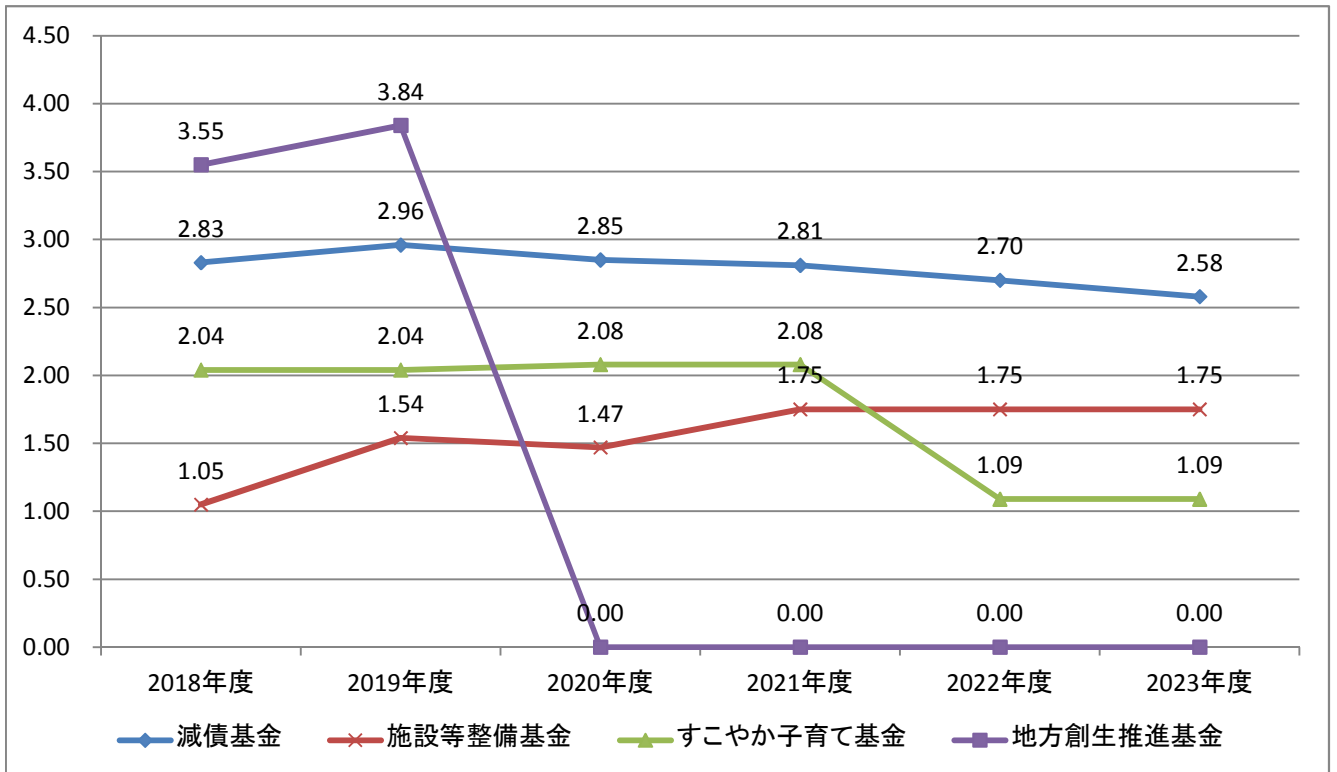
■基金残高の見込み

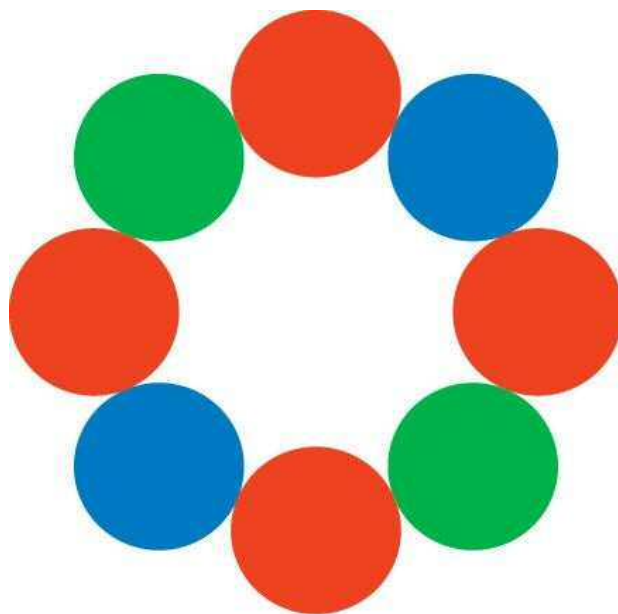
（単位：億円）



■基金取崩予定額

（単位：億円）





NANTO

【問合せ】

〒939-1596 富山県南砺市苗島4880

南砺市役所 市長政策部 財政課

TEL 0763-23-2030

FAX 0763-23-1602